

平成28年6月10日

株式会社 中国銀行
中銀リース 株式会社

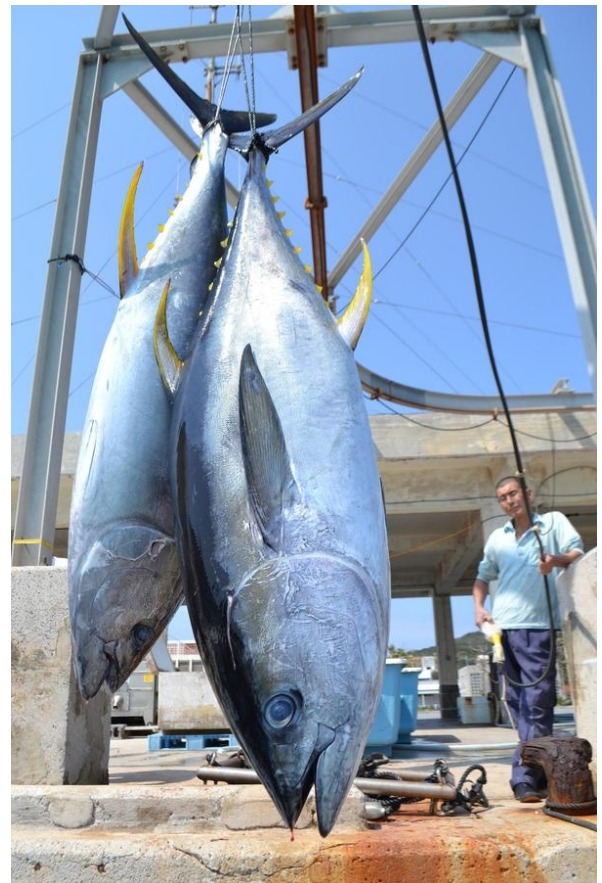
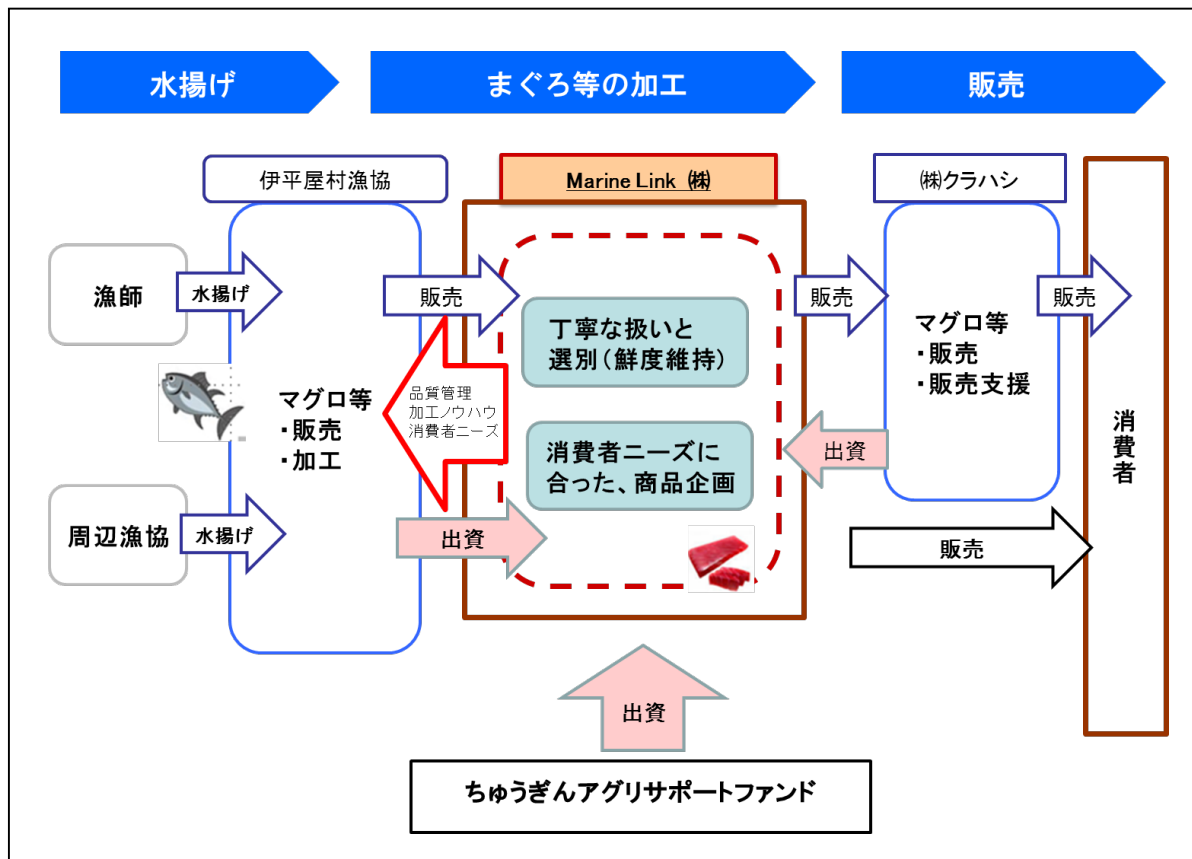
「ちゅうぎんアグリサポートファンド」第2号投資案件について
～沖縄離島マグロのブランド化事業に対する出資～

当行ならびに中銀リース（岡山市北区丸の内1-14-17 取締役社長 大川 哲也）が、平成25年10月にA-FIVE（株式会社 農林漁業成長産業化支援機構 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエアWEST 20F 代表取締役 大多和 巖）と共同で設立した「ちゅうぎんアグリサポートファンド」は、第2号投資案件として、Marine Link 株式会社 への投資を決定いたしました。

当行では、地域金融機関として農林漁業者の規模拡大や、6次産業化等による地域経済の活性化に向けた支援を積極的に取組んでまいります。

投資案件の概要

投資先名	Marine Link 株式会社	
所在地	沖縄県島尻郡伊平屋村字我喜屋217-30	
代表取締役	天野 文男（あまの ふみお）	
投資額	20百万円	
資金使途	マグロ等の水産加工設備導入 ほか	
資本金	40百万円（投資後、資本準備金含む）	
株主	伊平屋村漁業協同組合（沖縄県）	10,020 千円
および	株式会社クラハシ （広島県）	9,980 千円
出資額	ちゅうぎんアグリサポートファンド（本件）	20,000 千円
事業内容	沖縄県伊平屋島近海産一本釣りキハダマグロ等販売事業 （沖縄離島マグロのブランド化事業）	
事業コンセプト	沖縄県伊平屋村周辺で水揚げされる鮮度の高い「一本釣り生鮪」を漁業者(漁協)と水産加工販売事業者が連携した6次産業化モデルにより、ブランド化を図る。 水産品総合商社である、クラハシが持つ品質管理、鮮度維持のノウハウを活用し、消費者のニーズに応じた商品を提供する。 また、伊平屋村漁協が漁獲、養殖するヤイトハタ、ソデイカ、モズクについても、品質や販売先のニーズに応じた安定価格帯での販路構築を実現することで、漁業者の所得向上と、雇用創出効果による地域活性化、漁協の更なる活性化を目指す。	



以 上